



造宮誌編纂に着手

昭和四十九年四月刊行予定で

発行所 社会大像 宗像 毎月発行 定価一年送料共 500円

神具、装束、結婚式場用品、株式、井筒

本社 九州店 福岡市古原二丁目番番号 電話福岡(三)五九九四五六番

第三回 宗像大社歌会詠草 毎月十五日切 詠草到着順

当社復興事は予定の通りを... 昭和四十九年四月刊行予定で

五月 浜宮と皐月宮で斎行

総社では子供祭斎行

阿蒙少言

自由思想の虚像

五月 浜宮と皐月宮で斎行



宗像大社歌会詠草 詠草到着順

自由思想の虚像 (continued) 自由思想の虚像

自由思想の虚像 (continued) 自由思想の虚像

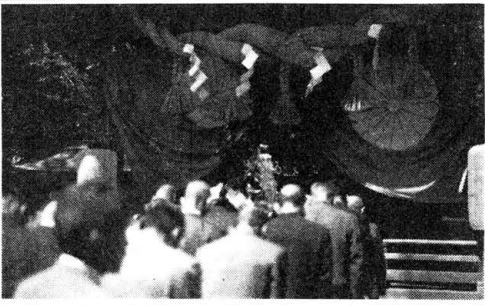
自由思想の虚像 (continued) 自由思想の虚像

宗像大社歌会詠草 (continued) 詠草到着順

沖・中両宮春季大祭

恒例の沖・中両宮春季大祭が、五月十五日(土)に當り、十八日(火)に終了した。又、この祭典は、大島郡最盛の祭典に當り、十七日(日)午後二時、大島郡立中央公民館に於て、沖・中両宮の御出陣に際し、御祭神の祭典が挙行された。

同日午後八時、沖・中両宮の御出陣に際し、御祭神の祭典が挙行された。御祭神の祭典は、御祭神の御出陣に際し、御祭神の祭典が挙行された。



沖・中両宮春季大祭の御祭神の祭典が挙行された。御祭神の祭典は、御祭神の御出陣に際し、御祭神の祭典が挙行された。

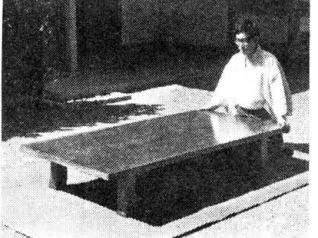
沖・中両宮春季大祭の御祭神の祭典が挙行された。御祭神の祭典は、御祭神の御出陣に際し、御祭神の祭典が挙行された。

沖・中両宮春季大祭の御祭神の祭典が挙行された。御祭神の祭典は、御祭神の御出陣に際し、御祭神の祭典が挙行された。

龍宮祭は三日に

去る五日(日)大島郡龍宮の龍宮祭が挙行された。龍宮祭は、龍宮の御出陣に際し、龍宮の祭典が挙行された。

龍宮祭は三日に。龍宮祭は、龍宮の御出陣に際し、龍宮の祭典が挙行された。龍宮祭は、龍宮の御出陣に際し、龍宮の祭典が挙行された。



福岡の石橋勝蔵氏から。石橋氏は唐木職人として、唐木の大机が奉納された。

福岡の石橋勝蔵氏から

福岡の石橋勝蔵氏から。石橋氏は唐木職人として、唐木の大机が奉納された。石橋氏は唐木職人として、唐木の大机が奉納された。

福岡の石橋勝蔵氏から。石橋氏は唐木職人として、唐木の大机が奉納された。石橋氏は唐木職人として、唐木の大机が奉納された。

このうのむなと 神湊

楠 早鳥作
福田 長庵画

神湊。神湊の神話。神湊の神話。神湊の神話。神湊の神話。神湊の神話。神湊の神話。神湊の神話。神湊の神話。

教室

泣く子と地頭には勝てぬ。泣く子と地頭には勝てぬ。泣く子と地頭には勝てぬ。泣く子と地頭には勝てぬ。泣く子と地頭には勝てぬ。

泣く子と地頭には勝てぬ。泣く子と地頭には勝てぬ。泣く子と地頭には勝てぬ。泣く子と地頭には勝てぬ。泣く子と地頭には勝てぬ。

宮座 その三

宮座。宮座の御祭神の祭典が挙行された。宮座の御祭神の祭典は、御祭神の御出陣に際し、御祭神の祭典が挙行された。

宮座の御祭神の祭典が挙行された。宮座の御祭神の祭典は、御祭神の御出陣に際し、御祭神の祭典が挙行された。

宗像の農耕儀礼

宗像の農耕儀礼。宗像の農耕儀礼。宗像の農耕儀礼。宗像の農耕儀礼。宗像の農耕儀礼。

宗像の農耕儀礼。宗像の農耕儀礼。宗像の農耕儀礼。宗像の農耕儀礼。宗像の農耕儀礼。

宗像大社歌会 俳句作品集(二三)

久留米 篠田太郎坊
花如き木の野々朝は雪なじ
土穴 八尋 恒夫
三六二、七、八、他一枚は現代長

宗像神社沖津宮祭祀遺跡

昭和四十四年度調査報告

沖津宮は、かつて十六段遺跡から鉄製三枚が発見された。一枚は現在長四三〇mm、幅九二mm、厚

沖島

沖島は、これは九の古墳からはこれと見られる例がないが、昭和二十年奈良市東山町のワ



五世紀にあてられ、日本の発祥が最も盛んな時期で、日本では鉄生産がはじめられていたとして

序の章
沖島に属する地帯は、一、四号遺跡で見られるが、岩盤

4 鉄てい
沖津宮の調査は、三位跡から(径七〇mm)深さ三〇mmの円形土版

5 形代類
これは、滑石製人形、馬形(舟形を総称して「形代」とよぶ

6 土師器・須恵器
一 土師器
これまた土師器は、三、四号遺跡で見られるが、岩盤

二宮佐天荘主人
四島・二三伝
の範囲が狭く決まっていた、三井郡は、郡としての範囲はひたすら

三井郡
北野町を除く部分で、北野町を除く部分で、北野町を除く部分で

沖島
沖島は、沖島は、沖島は、沖島は、沖島は、沖島は、沖島は

宗像庵藤先生百話
割(り)つ(き)
わたくしは、わたくしは、わたくしは、わたくしは、わたくしは

宗像太郎坊
宗像太郎坊
宗像太郎坊